

この説明文書をよく読んでから使用して下さい。
また必要な時に読めるように保管して下さい。

研究用試薬

WAKFlow HLA 抗体 非特異反応吸収試薬

WAKFlow HLA 抗体 非特異反応吸収試薬は、別売の **WAKFlow** HLA 抗体検査試薬専用の処理試薬です。検体血清によっては非特異的な反応を示す場合があります。そのような場合は本試薬にて検体血清中の非特異反応原因物質を取り除いた後、再検査をする必要があります。本試薬をご使用の際は、該当する **WAKFlow** HLA 抗体検査試薬の説明文書もよく読んでから、ご使用下さい。

《キットの構成》

非特異反応吸収試薬250 μ L × 1 本
陰性コントロール血清.....200 μ L × 1 本

《必要な装置・器具》

本製品に必要な装置、器具および機材については、**WAKFlow** HLA 抗体検査試薬の各操作説明書(別冊)をご覧ください。

《操作方法》

1. 非特異反応吸収試薬を十分にボルテックスして、攪拌します。
2. 非特異反応吸収試薬 5 μ L に検体血清 45 μ L、または陰性コントロール血清 45 μ L を混和します。
3. 25℃、30 分間以上攪拌し続けます。あるいは、混和後、4℃で一晩静置させます。
4. 処理後の検体血清、および陰性コントロール血清を 10,000×g で 2 分間遠心します。
5. 沈殿したビーズが混入しないように測定に必要な量の上清を **WAKFlow** HLA 抗体検査試薬での測定に使用します。

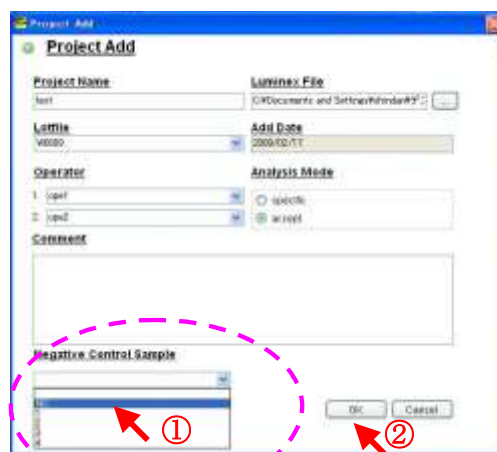
《解析時の注意》

「**WAKFlow** HLA 抗体解析用ソフトウェア」による解析時には、陰性コントロール血清名を選択して解析を行って下さい。

例) **WAKFlow** HLA 抗体クラス I / クラス II
(MR) 用解析ソフトの場合 (右図)

- ・血清処理した陰性コントロール血清名を選択 (①)。
- ・OK ボタンをクリック (②)。

WAKFlow HLA 抗体スクリーニング検査試薬および
WAKFlow HLA 抗体クラス I 抗体 / クラス II 抗体
特異性同定試薬においても同様の設定を行ってください。



《使用上又は取扱い上の注意》

1. 一般的注意

- ・ 本製品は研究用試薬です。疾病の治療・診断・予防を目的として使用しないで下さい。
- ・ 使用期限を過ぎた試薬は使用しないで下さい。
- ・ 試薬類を飲んだりなめたりしないで下さい。試薬が皮膚に付着したり、目や口に入ったりしないよう、十分に注意して下さい。また、誤って皮膚に付着したり、目や口に入ったりした場合は、直ちに水で十分に洗い流すなどの応急処置を行い、異常があれば医師に相談して下さい。

2. 使用者の危険防止に関する事項

(1) ウイルス、細菌

- ・ 検体血清は、感染性があるものとして取り扱い、専用エリアで操作して下さい。
- ・ 陰性コントロール血清は、HbsAg、anti-HIV I&II、anti-HCV、STS、HIV-I RNA および HCV RNA に陰性であることが確かめられていますが、十分に気をつけてお取り扱い下さい。
- ・ 使用するピペットおよびチップは、各エリア専用として下さい。
- ・ エリア専用の作業着を着用し、使い捨てのプラスチック手袋を使用して下さい。
- ・ 作業終了後は実験台を0.5%次亜塩素酸ナトリウム溶液(家庭用の塩素系漂白剤を10倍に希釈したもの)で拭いて下さい。
- ・ 実験台等に血清が付着した場合は、0.5%次亜塩素酸ナトリウム溶液で拭いて下さい。

(2) 廃棄物に関する注意

血清を扱ったものは、オートクレーブ後、廃棄して下さい。あるいは医療用廃棄物として廃棄して下さい。医療用廃棄物としての廃棄方法は、各実験施設の廃棄方法に従って下さい。

3. その他の注意

本製品は、改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承下さい。

《貯蔵方法》 2～8℃で保存

《有効期間》 12ヵ月(使用期限は外箱に記載)

《包装単位》 25テスト

《お問い合わせ先》※

湧永製薬株式会社 試薬・診断薬事業部

〒739-1195 広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

TEL (0826) 45-4625 FAX (0826) 45-4624

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00 (月～金曜日、但し祝日を除く)

製造販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

<http://www.wakunaga.co.jp/>